



2025年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2025年5月7日

上場会社名 太陽化学株式会社
コード番号 2902 URL <https://www.taiyokagaku.com/>

上場取引所 名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山崎 長宏

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 コーポレート本部長 (氏名) 山崎 長俊

TEL 059-340-0802

定時株主総会開催予定日 2025年6月20日

配当支払開始予定日

2025年6月4日

有価証券報告書提出予定日 2025年6月20日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	50,044	5.0	6,212	37.7	6,573	122.5	4,624	91.8
2024年3月期	47,665	10.9	4,512	12.7	2,954	28.9	2,411	15.6

(注) 包括利益 2025年3月期 4,295百万円 (20.3%) 2024年3月期 3,569百万円 (12.8%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	273.18		9.5	10.7	12.4
2024年3月期	142.36		5.2	5.0	9.5

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 96百万円 2024年3月期 2,080百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	62,019	52,116	81.4	2,992.11
2024年3月期	60,619	48,958	78.2	2,796.65

(参考) 自己資本 2025年3月期 50,472百万円 2024年3月期 47,395百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	7,604	4,285	1,191	7,348
2024年3月期	5,547	1,573	2,965	5,287

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期		10.00		45.00	55.00	932	38.6	2.0
2025年3月期		10.00		72.00	82.00	1,384	30.0	2.8
2026年3月期(予想)		20.00		63.00	83.00		35.0	

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	26,000	4.1	3,000	1.2	3,000	1.3	2,000	11.2	118.56
通期	51,000	1.9	6,000	3.4	6,000	8.7	4,000	13.5	237.13

注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料12ページ「3. 連結財務諸表及び主な注記(5) 連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期	23,513,701 株	2024年3月期	23,513,701 株
2025年3月期	6,645,108 株	2024年3月期	6,566,619 株
2025年3月期	16,930,079 株	2024年3月期	16,941,827 株

期末自己株式数

期中平均株式数

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 利益配分に関する基本方針の変更及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更に関する注記)	12
(セグメント情報等の注記)	13
(1株当たり情報の注記)	16
(重要な後発事象の注記)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善により、景気持ち直しの動きが見られましたが、アメリカの政策動向や東欧・中東地域における紛争の長期化、円安や物価高の影響など先行きが不透明な状況が続きました。

当社事業の主要分野であります食品業界におきましては、国内外における健康志向の高まりに伴い堅調に推移しましたが、物価高騰による消費者の購買意欲低下など、企業を取り巻く事業環境は厳しい状況が続きました。

このような環境のなかで当社グループ（当社、連結子会社及び持分法適用会社）は、引き続き対処すべき課題として

- ①市場変化への対応
- ②販売の強化（グローバル化）
- ③品質管理体制の維持・強化
- ④環境への取り組み
- ⑤人材育成
- ⑥業務改善による全体最適化

を掲げ、企業価値の向上に取り組んでおります。

この結果、当連結会計年度の売上高は500億44百万円（前年同期比5.0%増）、営業利益は62億12百万円（前年同期比37.7%増）、経常利益は65億73百万円（前年同期比122.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は46億24百万円（前年同期比91.8%増）となりました。

当連結会計年度におけるセグメントの概況は次のとおりであります。

■ ニュートリション事業

医療、健康食品及び飲料業界等にカテキン（緑茶抽出物）、テアニン（機能性アミノ酸）、水溶性食物繊維等の機能性食品素材、ミネラル製剤、ビタミン製剤等を製造、販売しております。

水溶性食物繊維は、国内、アジア及び欧米市場が増加しました結果、売上高は前年を上回りました。

カテキンは、国内及び米国市場が増加しました結果、売上高は前年を上回りました。

ミネラル製剤は、アジア及び欧米市場が増加しました結果、売上高は前年を上回りました。

テアニンは、国内市場は減少しましたが、米国市場が増加しました結果、売上高は前年を上回りました。

この結果、売上高は、150億93百万円（前年同期比27.3%増）、営業利益は、29億41百万円（前年同期比55.7%増）となりました。

■ インターフェイスソリューション事業

乳製品、飲料、菓子、パン、加工油脂等の業界、及び化粧品、トイレタリー業界等に、乳化剤等の品質改良剤を製造、販売しております。

化粧品、トイレタリー用途は、国内、アジア及び欧米市場が増加しました結果、売上高は前年を上回りました。

一般食品用途は、国内及びアジア市場が増加しました結果、売上高は前年を上回りました。

飲料用途は、アジア市場は減少しましたが、国内市場が増加しました結果、売上高は前年並みで推移しました。

この結果、売上高は、140億9百万円（前年同期比7.9%増）、営業利益は、20億34百万円（前年同期比23.2%増）となりました。

■ ナチュラルイングリディエント事業

乳製品、飲料、菓子、パン、総菜、即席めん、農産加工業界等に、鶏卵加工品、たん白素材、即席食品用素材、農産加工品等の食品素材、品質改良剤、安定剤等を製造、販売しております。

鶏卵加工品は、国内市場の調味料用途等向けの液卵加工品、めん用途、調味料用途等の粉末卵が減少しました結果、売上高は前年を下回りました。

即席食品用素材は、海外市場の即席めん用途が増加しましたが、国内市場の即席めん用途が減少しました結果、売上高は前年を下回りました。

安定剤は、総菜用途が増加しましたが、飲料用途、デザート用途、及び冷菓用途が減少しました結果、売上高は前年を下回りました。

この結果、売上高は、207億69百万円（前年同期比8.4%減）、営業利益は、11億86百万円（前年同期比28.5%増）となりました。

■ その他

料理飲食等の事業を行っております。

売上高は、1億70百万円（前年同期比5.7%増）、営業利益は、49百万円（前年同期比2.4%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

資産につきましては、前連結会計年度に比べ13億99百万円増加し、620億19百万円となりました。これは主に、現金及び預金が41億3百万円増加、電子記録債権が1億13百万円増加、受取手形及び売掛金が9億63百万円減少、商品及び製品が3億31百万円減少、有形固定資産が8億9百万円減少、投資有価証券が4億4百万円減少、繰延税金資産が2億74百万円減少となったことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度に比べ17億57百万円減少し、99億2百万円となりました。これは主に、繰

延税金負債が7億63百万円増加、支払手形及び買掛金が7億61百万円減少、未払法人税等が5億69百万円減少、持分法適用に伴う負債が10億51百万円減少となったことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度に比べ31億57百万円増加し、521億16百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する当期純利益46億24百万円を計上したことによる増加、自己株式の取得による1億28百万円の減少、その他有価証券評価差額金が3億32百万円の減少、為替換算調整勘定が1億61百万円減少、剰余金の配当により9億32百万円が減少したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、73億48百万円（前連結会計年度より20億61百万円増加、39.0%増）となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度における営業活動により76億4百万円の資金を獲得いたしました（前連結会計年度より20億57百万円増加、37.1%増）。

その主な理由は、税金等調整前当期純利益が67億68百万円、自己金融効果としての減価償却費21億42百万円、売上債権の減少7億91百万円、棚卸資産の減少3億21百万円、その他の負債の増加2億91百万円、利息及び配当金の受取額1億91百万円による資金の増加の他、受取利息及び受取配当金1億85百万円、投資有価証券売却損益2億18百万円、仕入債務の減少7億23百万円、未払金の減少3億55百万円、法人税等の支払額12億99百万円による資金の減少によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度における投資活動により42億85百万円の資金を支出いたしました（前連結会計年度より27億12百万円の支出の増加、172.4%増）。

その主な理由は、定期預金の払戻による収入が21億28百万円、投資有価証券の売却による収入2億58百万円、定期預金の預入による支出が41億94百万円、有形固定資産の取得による支出12億98百万円、関係会社の清算による支出が10億87百万円となったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度における財務活動により11億91百万円の資金を支出いたしました（前連結会計年度より17億73百万円の支出の減少、59.8%減）。

その主な理由は、短期借入れによる収入116億円、短期借入金の返済による支出116億円、自己株式の取得による支出1億51百万円、配当金の支払額が9億32百万円になったことによるものであります。

(4) 利益配分に関する基本方針の変更及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の最も重要な課題のひとつに位置付けており、継続的な利益還元とともに財務体質の強化と積極的な事業展開に必要な将来に備えた内部留保の充実を基本方針としております。

当連結会計年度におきましては、基準配当年間20円に業績に応じた利益還元分を加え、配当性向30%を目処としており、期末配当金につきましては1株につき72円とさせていただきます。既に2024年12月3日に実施済の中間配当金1株当たり10円とあわせまして、年間配当金は1株あたり82円となります。

また、当社は株主の皆様への更なる利益還元を実現するため、2025年5月7日開催の取締役会において、2026年3月期以降の基本方針を次のとおり変更することといたしました。

変更前	基準配当 年間20円・配当性向 30%
変更後（2026年3月期以降）	基準配当 年間40円・配当性向 35%

次期の配当金につきましては、年間1株当たり83円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の実現性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,460,798	10,563,950
受取手形及び売掛金	11,618,515	10,655,089
電子記録債権	480,504	593,778
商品及び製品	6,276,888	5,945,211
仕掛品	830,807	839,671
原材料及び貯蔵品	3,530,676	3,457,705
その他	759,079	778,032
貸倒引当金	△44,365	△37,092
流動資産合計	29,912,905	32,796,347
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	24,911,948	25,317,919
減価償却累計額	△15,564,429	△16,206,716
建物及び構築物 (純額)	9,347,519	9,111,203
機械装置及び運搬具	21,328,552	21,852,418
減価償却累計額	△15,374,618	△16,419,078
機械装置及び運搬具 (純額)	5,953,933	5,433,340
工具、器具及び備品	2,854,337	2,867,097
減価償却累計額	△2,578,023	△2,636,648
工具、器具及び備品 (純額)	276,314	230,448
土地	8,168,263	8,167,230
建設仮勘定	209,588	252,420
その他	459,349	452,268
減価償却累計額	△84,081	△125,412
その他 (純額)	375,267	326,856
有形固定資産合計	24,330,887	23,521,500
無形固定資産	134,016	125,887
投資その他の資産		
投資有価証券	5,624,363	5,219,428
繰延税金資産	339,215	64,405
退職給付に係る資産	—	12,302
その他	290,852	292,292
貸倒引当金	△12,950	△12,950
投資その他の資産合計	6,241,480	5,575,479
固定資産合計	30,706,384	29,222,867
資産合計	60,619,289	62,019,214

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,124,928	5,362,939
未払法人税等	744,401	175,211
賞与引当金	273,412	285,251
役員退職慰労引当金	—	286,180
持分法適用に伴う負債	1,051,625	—
その他	2,336,114	2,250,039
流動負債合計	10,530,482	8,359,622
固定負債		
長期借入金	339,889	358,106
繰延税金負債	28,438	792,012
退職給付に係る負債	101,151	37,099
役員退職慰労引当金	530,673	265,136
その他	129,712	90,793
固定負債合計	1,129,865	1,543,148
負債合計	11,660,347	9,902,771
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,730,621	7,730,621
資本剰余金	7,360,307	7,369,942
利益剰余金	36,011,749	39,703,877
自己株式	△7,037,551	△7,165,690
株主資本合計	44,065,127	47,638,751
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,152,257	1,819,985
繰延ヘッジ損益	2,223	△18,130
為替換算調整勘定	1,191,539	1,030,450
退職給付に係る調整累計額	△16,021	1,575
その他の包括利益累計額合計	3,329,998	2,833,880
非支配株主持分	1,563,816	1,643,811
純資産合計	48,958,941	52,116,443
負債純資産合計	60,619,289	62,019,214

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	47,665,984	50,044,063
売上原価	35,636,721	35,614,645
売上総利益	12,029,263	14,429,418
販売費及び一般管理費	7,516,656	8,217,364
営業利益	4,512,607	6,212,054
営業外収益		
受取利息	54,648	83,835
受取配当金	84,965	101,887
持分法による投資利益	—	96,141
為替差益	137,851	12,648
受取賃貸料	80,041	72,722
業務受託料	34,401	48,232
受取保険料	168,583	350
その他	60,136	42,195
営業外収益合計	620,630	458,013
営業外費用		
支払利息	9,872	17,699
貸与資産減価償却費	52,870	48,690
持分法による投資損失	2,080,739	—
固定資産賃貸費用	14,446	14,464
その他	20,324	15,426
営業外費用合計	2,178,252	96,281
経常利益	2,954,985	6,573,786
特別利益		
固定資産売却益	13,949	4,154
投資有価証券売却益	19,792	218,907
特別利益合計	33,741	223,061
特別損失		
固定資産除却損	22,420	28,140
その他	1,643	—
特別損失合計	24,063	28,140
税金等調整前当期純利益	2,964,662	6,768,708
法人税、住民税及び事業税	1,368,254	766,321
法人税等調整額	△915,302	1,178,742
法人税等合計	452,951	1,945,063
当期純利益	2,511,710	4,823,644
非支配株主に帰属する当期純利益	99,901	198,698
親会社株主に帰属する当期純利益	2,411,809	4,624,945

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	2,511,710	4,823,644
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	331,282	△331,135
為替換算調整勘定	711,243	△193,570
退職給付に係る調整額	△778	17,597
持分法適用会社に対する持分相当額	15,930	△21,491
その他の包括利益合計	1,057,678	△528,599
包括利益	3,569,388	4,295,044
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	3,353,186	4,128,827
非支配株主に係る包括利益	216,201	166,217

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	7,730,621	7,350,744	34,463,849	△7,060,240	42,484,974
当期変動額					
剰余金の配当			△863,909		△863,909
親会社株主に帰属する当期純利益			2,411,809		2,411,809
自己株式の取得				△44	△44
自己株式の処分		9,562		22,733	32,296
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	9,562	1,547,899	22,689	1,580,152
当期末残高	7,730,621	7,360,307	36,011,749	△7,037,551	44,065,127

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,807,013	254	596,596	△15,243	2,388,621	1,419,154	46,292,750
当期変動額							
剰余金の配当							△863,909
親会社株主に帰属する当期純利益							2,411,809
自己株式の取得							△44
自己株式の処分							32,296
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	345,243	1,969	594,943	△778	941,377	144,661	1,086,039
当期変動額合計	345,243	1,969	594,943	△778	941,377	144,661	2,666,191
当期末残高	2,152,257	2,223	1,191,539	△16,021	3,329,998	1,563,816	48,958,941

当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	7,730,621	7,360,307	36,011,749	△7,037,551	44,065,127
当期変動額					
剰余金の配当			△932,818		△932,818
親会社株主に帰属する当期純利益			4,624,945		4,624,945
自己株式の取得				△151,200	△151,200
自己株式の処分		9,635		23,060	32,696
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	9,635	3,692,127	△128,139	3,573,624
当期末残高	7,730,621	7,369,942	39,703,877	△7,165,690	47,638,751

	その他の包括利益累計額					非支配株主 持分	純資産合計
	その他有価 証券評価差 額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算調 整勘定	退職給付に係 る調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	2,152,257	2,223	1,191,539	△16,021	3,329,998	1,563,816	48,958,941
当期変動額							
剰余金の配当							△932,818
親会社株主に帰属する当期純利益							4,624,945
自己株式の取得							△151,200
自己株式の処分							32,696
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△332,272	△20,353	△161,088	17,597	△496,117	79,994	△416,123
当期変動額合計	△332,272	△20,353	△161,088	17,597	△496,117	79,994	3,157,501
当期末残高	1,819,985	△18,130	1,030,450	1,575	2,833,880	1,643,811	52,116,443

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,964,662	6,768,708
減価償却費	2,049,595	2,142,755
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	6,200	△6,945
賞与引当金の増減額 (△は減少)	40,824	13,667
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△52,398	△47,289
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	26,154	20,643
受取利息及び受取配当金	△139,614	△185,722
支払利息	9,872	17,699
為替差損益 (△は益)	△106,378	23,797
持分法による投資損益 (△は益)	2,080,739	△96,141
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△218,907
投資有価証券評価損益 (△は益)	1,643	—
固定資産売却損益 (△は益)	△13,949	△4,154
受取保険金	△165,562	—
固定資産除却損	8,675	9,983
売上債権の増減額 (△は増加)	△744,059	791,967
棚卸資産の増減額 (△は増加)	470,891	321,540
その他の資産の増減額 (△は増加)	△318,174	△34,828
仕入債務の増減額 (△は減少)	△218,262	△723,055
未払金の増減額 (△は減少)	140,883	△355,034
その他の負債の増減額 (△は減少)	306,333	291,120
その他	△4,290	—
小計	6,343,786	8,729,805
利息及び配当金の受取額	146,364	191,736
保険金の受取額	165,562	—
利息の支払額	△9,872	△17,699
法人税等の支払額	△1,098,734	△1,299,141
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,547,106	7,604,700
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,339,127	△4,194,497
定期預金の払戻による収入	1,680,110	2,128,870
有形固定資産の取得による支出	△1,899,006	△1,298,109
有形固定資産の売却による収入	20,815	4,154
投資有価証券の取得による支出	△32,559	△35,542
投資有価証券の売却による収入	28,628	258,300
無形固定資産の取得による支出	△32,403	△62,039
関係会社の清算による支出	—	△1,087,006
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,573,542	△4,285,870

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	6,500,000	11,600,000
短期借入金の返済による支出	△8,500,000	△11,600,000
長期借入れによる収入	—	22,428
自己株式の取得による支出	△44	△151,200
配当金の支払額	△863,909	△932,818
非支配株主への配当金の支払額	△71,540	△86,222
その他	△29,601	△44,013
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,965,095	△1,191,825
現金及び現金同等物に係る換算差額	376,393	△65,667
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,384,862	2,061,336
現金及び現金同等物の期首残高	3,902,193	5,287,056
現金及び現金同等物の期末残高	5,287,056	7,348,393

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。これによる連結財務諸表に与える影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当連結会計年度の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前連結会計年度については遡及適用後の連結財務諸表となっております。これによる前連結会計年度の連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社に製品・サービス別の事業部を置き、各事業部は、取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、事業部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「ニュートリション事業」、「インターフェイスソリューション事業」及び「ナチュラルイングリディエント事業」の3つを報告セグメントとしております。

「ニュートリション事業」は、カテキン（緑茶抽出物）、テアニン（機能性アミノ酸）、水溶性食物繊維等の機能性食品素材、ミネラル製剤、ビタミン製剤等を製造、販売しております。「インターフェイスソリューション事業」は、乳化剤等の品質改良剤を製造、販売しております。「ナチュラルイングリディエント事業」は、鶏卵加工品、たん白素材、即席食品用素材、農産加工品等の食品素材、品質改良剤、安定剤等を製造、販売しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益の数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報
前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	ニュー トリション 事業	インター フェイス ソリュー ション 事業	ナチュラル イングリ ディエント 事業	計				
売上高								
日本	6,179,419	11,436,617	19,698,808	37,314,846	144,433	37,459,279	—	37,459,279
アジア	913,037	1,242,466	2,968,502	5,124,006	17,338	5,141,344	—	5,141,344
アメリカ	3,599,128	60,009	—	3,659,138	—	3,659,138	—	3,659,138
欧州	1,163,691	242,530	—	1,406,221	—	1,406,221	—	1,406,221
顧客との契 約から生じ る収益	11,855,276	12,981,623	22,667,311	47,504,211	161,772	47,665,984	—	47,665,984
その他の収 益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客へ の売上高	11,855,276	12,981,623	22,667,311	47,504,211	161,772	47,665,984	—	47,665,984
セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	11,855,276	12,981,623	22,667,311	47,504,211	161,772	47,665,984	—	47,665,984
セグメント 利益	1,889,301	1,651,755	923,626	4,464,683	47,923	4,512,607	—	4,512,607
セグメント 資産	15,467,179	13,211,215	19,065,629	47,744,024	110,154	47,854,178	12,765,111	60,619,289
その他の項目								
減価償却費	869,162	636,160	544,103	2,049,426	168	2,049,595	—	2,049,595
持分法適用 会社への投 資額	174,672	127,360	845,472	1,147,506	—	1,147,506	—	1,147,506
有形固定資 産及び無形 固定資産の 増加額	1,138,245	275,235	364,451	1,777,931	482	1,778,413	—	1,778,413

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、料理飲食等の事業であります。

2. 「調整額」の区分は、主に報告セグメントに帰属しない全社資産であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	ニュー トリション 事業	インター フェイス ソリューション 事業	ナチュラル イングリ ディエント 事業	計				
売上高								
日本	6,533,949	12,127,762	17,710,094	36,371,806	152,799	36,524,605	—	36,524,605
アジア	1,129,093	1,423,400	3,059,497	5,611,991	18,184	5,630,175	—	5,630,175
アメリカ	5,559,539	56,562	—	5,616,101	—	5,616,101	—	5,616,101
欧州	1,871,222	401,957	—	2,273,180	—	2,273,180	—	2,273,180
顧客との契 約から生じ る収益	15,093,804	14,009,683	20,769,592	49,873,080	170,983	50,044,063	—	50,044,063
その他の収 益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客へ の売上高	15,093,804	14,009,683	20,769,592	49,873,080	170,983	50,044,063	—	50,044,063
セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	15,093,804	14,009,683	20,769,592	49,873,080	170,983	50,044,063	—	50,044,063
セグメント 利益	2,941,593	2,034,749	1,186,649	6,162,993	49,061	6,212,054	—	6,212,054
セグメント 資産	15,570,389	13,421,085	17,525,976	46,517,451	137,563	46,655,014	15,364,199	62,019,214
その他の項目								
減価償却費	930,980	673,579	538,001	2,142,561	193	2,142,755	—	2,142,755
持分法適用 会社への投 資額	191,514	139,845	896,040	1,227,400	—	1,227,400	—	1,227,400
有形固定資 産及び無形 固定資産の 増加額	567,026	471,593	353,660	1,392,280	—	1,392,280	—	1,392,280

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、料理飲食等の事業であります。

2. 「調整額」の区分は、主に報告セグメントに帰属しない全社資産であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(1株当たり情報の注記)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	2,796.65円	2,992.11円
1株当たり当期純利益	142.36円	273.18円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	2,411,809	4,624,945
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	2,411,809	4,624,945
普通株式の期中平均株式数(株)	16,941,827	16,930,079

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。